

《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆GDP年率1.3%増に上方修正 10～12月改定値、設備投資など伸び

・内閣府が発表した2025年10～12月期の国内総生産(GDP)改定値は、物価変動の影響を除いた実質の季節調整値が前期比0.3%増、年率換算で1.3%増だった。2月発表の速報値(前期比0.1%増、年率0.2%増)から上方修正した。最新の経済指標を反映した結果、設備投資などが上振れした。

◆1月の実質消費支出1.0%減、2カ月連続のマイナス、交際費が押し下げ

・総務省が発表した1月の家計調査によると、2人以上世帯の消費支出は30万7584円。物価変動の影響を除いた実質で前年同月比1.0%減った。2カ月連続のマイナスに。お年玉などの支出を含む交際費が減少し全体を押し下げた。食料は1.5%増で2カ月ぶりに増加。不作だった前年の反動で果物が16.3%増加し、全体を押し上げた。

◆トラックに待機強要、受け取り企業は独禁法違反に 公取委が方針提示

・公正取引委員会は荷物の受け手の企業が運送会社のトラックに無償で待機や積み下ろしを強要することを独占禁止法違反とする方針を示した。独禁法の告示を改正し、2027年春の施行をめざす。送り主企業との契約外の業務を運送会社に依頼した場合は、受け手が送り主に費用を払わなければ違反となる。違反があれば行政処分などを課す。

《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆首都圏中古戸建て、中央値は3080万円に上昇——2025年下期

・アットホームは2025年下期(7～12月)の首都圏における中古戸建ての価格動向を発表。首都圏全体の「1戸あたり登録価格(売り希望価格)」の中央値は3080万円となり、前期比・前年同期比ともに2.7%上昇。東京23区、東京都下、神奈川県他、千葉西部の4エリアが前期比プラスとなり、その他4エリアは横ばいで推移している。

◆公正取引委員会、YKKAPに下請法違反勧告 金型無償保管で

・窓や網戸といった建材や部品の製造を委託した業者に金型などを無償で保管させたとして、公正取引委員会は下請法(現・中小受託取引適正化法)違反で建材大手YKKAPと、沖縄県の子会社2社に再発防止を求めて勧告した。公取委によると、YKKAPは遅くとも2024年2月～今年1月、67社に金型など計4997個を無償で保管させた。

◆シャッター商店街を企業が再生 関連法案を閣議決定、自治体が認可

・政府は都市再生特別措置法や景観法などまちづくり関連法の改正案を閣議決定。自治体の認可のもと、民間企業が特定エリアの物件をまとめて借りてリノベーションする制度を盛り込む。シャッター商店街や老朽化した温泉街を企業主導で再生しやすくする。

《 注目商品 》

■アイカ、高級人造石「フィオレストーン」に新柄2点を追加

・高級人造石の「フィオレストーン」に、天然石をモチーフにした新柄2点を追加し5月に発売。天然石の風合いを保ちつつ、自然素材では難しい大板サイズでの提供が可能で、高い硬度と低い吸水性で傷や汚れに強くメンテナンス性に優れている。



■TOOLBOX、建築家と共同開発した木製二重窓

・既存サッシの内側に設置して心地よい窓辺をつくりだす木製インナーサッシを「SPIN-OFFプロジェクト」の第2弾として建築家・清水忠昭氏と共同開発。mm単位でのサイズオーダーに対応し、網戸タイプも用意。



■ジャニス工業、洗面器のパターンオーダーを開始

・洗面器・手洗器のパターンオーダーの新ブランド「irodori(いろどり)」を開始。サイズは対応範囲内であれば自由に指定することができ、色は基本色ホワイトに加え、10種類の受注色、特注色も可能。小ロット国内生産による在庫リスク削減を実現。

